旅行業・運輸

東武トップツアーズ
探究型教育旅行を開発
地域・教育魅力化プラットフォームと連携

東武トップツアーズ（百木田康二社長）は14日、学校を核とした地方創生事業を展開する地域・教育魅力化プラットフォーム（岩本悠代表理事）と包括連携協定を締結した。中学校、高等学校における従来の教育旅行の在り方を変革し、新しい探究型教育旅行「地域みらい旅（通称・みらたび）」を共同開発すると発表。26年度の実展開を目指し、今年度から実証実験を進めていく。

2022年に改訂された新学習指導要領に「探究的な学習」の要素が盛り込まれるなど、教育業界は大きな転換期を迎えている。同社は新しい時代に沿った魅力的な探究型教育旅行プログラムの造成を課題としている中、地域・教育魅力化プラットフォームが手掛ける事業の方向性や、次世代の人材育成における価値観が合致し、締結に至った。

同日、東武トップツアーズの本社（東京都墨田区）で百木田社長と岩本代表理事が調印を交わし、経緯や事業内容を明かした。百木田社長は、「これからは将来の予測が困難なVUCA（ブーカ）の時代。自分の力で時代を切り開き、活躍できる人材を育成するプログラム作りが重要」と強調。岩本代表理事は、「弊社は生徒が都道府県の枠を超えて地域で学ぶ〝越境学習〟こそが人の成長に強く影響させると考え、さまざまな事業を展開してきた。両者が手を組むことで新しい探究型教育旅行が教育、観光の形を変えていく一助になると考えている」と展望を語った。

両者が共同開発する探究型教育旅行、地域みらい旅（みらたび）は、高校生が自身の高校や地域で教育旅行を企画、運営する知識やノウハウを身に付けることを目的に、生徒自身がさまざまな地域に足を運び、現地での講義や経験学習を通して理論的、実践的な学びを深めるプログラム。同時に、東武トップツアーズが全国に構える営業所のネットワークや、企業版ふるさと納税の仕組みを活用し、全国の自治体からの受け入れ態勢を築いていく。

今年度は3月26～28日に、大阪府東大阪市を舞台に地域みらい旅（みらたび）の実証実験を行う。大阪・関西万博が開催される25年度には、万博に来訪する在外教育施設の中高生を対象とした本格実施も予定している。

連携協定を締結した東武トップツアーズの百木田社長（右）と地域・教育魅力化プラットフォームの岩本代表理事

主要旅行業者の旅行取り扱い状況速報（2024年１月分）

（千円、％）

会社名	国内旅行			海外旅行			外国人旅行 ＊1			合計		
	取扱額	2023年同月比	2019年同月比	取扱額	2023年同月比	2019年同月比	取扱額	2023年同月比	2019年同月比	取扱額	2023年同月比	2019年同月比
ＪＴＢ（６社計 ＊２）	62,300,955	129.5	100.3	18,693,788	209.7	50.6	5,303,438	192.6	100.5	86,298,181	144.4	82.7
エイチ・アイ・エス（6社計 ＊3）	3,264,305	96.0	86.2	15,668,452	208.7	61.6	675,842	151.3	34.5	19,608,599	172.7	62.9
KNT-CTホールディングス(4社計 ＊4)	11,581,369	69.6	57.7	4,222,620	229.9	35.6	1,303,264	132.0	89.2	17,107,253	87.9	51.2
日本旅行（４社計 ＊５）	16,864,337	128.7	86.8	4,290,195	121.9	51.4	1,977,133	101.9	98.3	23,131,665	124.6	77.6
阪急交通社（２社計 ＊６）	7,673,949	157.5	96.3	9,720,151	285.4	57.4	67,291	571.1	135.5	17,461,391	210.6	70.0
ジャルパック	6,102,553	86.7	67.4	1,118,693	272.2	33.1	11,047	106.5	203.7	7,232,293	96.9	58.1
ＡＮＡＸ	3,542,031	78.2	36.1	485,186	180.8	34.1	0	－	－	4,027,217	83.9	35.5
東武トップツアーズ	4,669,387	81.2	87.5	1,003,600	148.8	61.0	71,257	39.5	29.4	5,744,243	86.9	79.6
ジェイアール東海ツアーズ	4,333,496	85.4	66.5	7,145	144.5	7.4	50,573	79.0	49.1	4,391,214	85.3	65.3
名鉄観光サービス	2,934,012	80.2	72.5	534,096	211.0	58.1	125,341	48.5	70.7	3,593,449	86.2	69.8
農協観光	2,026,239	174.6	46.8	323,792	512.8	41.9	11,759	1665.6	22.9	2,361,790	192.9	45.8
ビッグホリデー	2,748,300	113.1	61.0	86,640	174.0	26.8	0	－	－	2,834,940	114.3	58.7
日新航空サービス	118,464	119.2	52.0	2,357,502	120.6	67.7	179	－	－	2,476,145	120.6	66.7
JR東日本びゅうツーリズム＆セールス	1,561,688	120.5	44.0	110,564	1045.0	91.9	246,742	125.4	57.0	1,918,993	127.7	46.7
読売旅行	878,927	94.5	41.2	529,461	792.2	102.5	7,273	－	163.2	1,415,661	141.9	53.4
エムオーツーリスト	149,129	104.0	84.5	2,033,821	112.7	84.2	0	－	－	2,182,950	112.1	84.2
HTB-BCDトラベル	832,602	124.7	72.3	1,446,951	131.7	94.7	0	－	－	2,279,553	128.9	85.0
西鉄旅行	964,215	109.8	71.3	574,471	158.7	68.6	22,358	71.6	87.5	1,561,044	122.8	70.5
エヌオーイー	64,515	52.9	59.7	1,738,901	125.9	68.1	0	－	－	1,803,416	120.0	67.7
郵船トラベル	61,855	210.8	58.1	2,079,939	139.3	84.1	0	－	－	2,141,794	140.7	83.0
旅工房	65,371	130.5	60.2	293,635	145.6	15.0	0	－	－	359,006	142.6	17.1
IACEトラベル	286,696	120.4	105.6	1,130,241	144.6	59.6	0	－	－	1,416,937	138.9	65.3
沖縄ツーリスト	553,127	126.2	36.1	57,124	－	55.6	1,461	－	2.4	611,712	139.6	36.1
T-LIFEホールディングス(2社計 ＊7)	1,043,144	96.4	64.1	259,393	212.9	49.3	109,895	120.7	150.9	1,412,432	109.1	63.4
WILLER（４社計 ＊８）	1,557,452	147.5	127.3	332	－	－	185,832	200.8	265.9	1,743,616	151.8	134.8
京王観光	703,282	104.4	56.9	157,488	167.8	80.0	71,240	1107.8	321.3	932,010	120.4	64.1
トヨタツーリストインターナショナル	79,167	165.4	14.0	986,129	165.4	77.3	0	－	－	1,065,296	165.4	57.9
三菱電機ライフサービス	398,100	119.4	68.2	379,103	120.9	73.4	0	－	－	777,203	120.1	70.7
イオンコンパス	617,339	121.8	105.9	157,743	212.3	60.4	0	－	－	775,082	133.4	89.2
南海国際旅行	471,623	129.1	59.4	199,755	132.9	81.1	30,514	226.3	154.0	701,892	132.6	66.2
小田急電鉄	276,187	85.9	39.5	11,463	125.2	7.2	47,136	－	284.4	334,786	101.3	38.3
京成トラベルサービス	906,452	132.4	92.1	44,804	266.6	71.4	0	－	－	951,256	135.6	90.8
日産クリエイティブサービス	134,230	98.0	63.0	152,272	119.9	22.3	0	－	－	286,502	108.5	32.0
フジ・トラベル・サービス	222,697	99.8	39.8	69,953	227.5	50.8	0	－	－	292,650	115.3	41.8
九州旅客鉄道	61,308	77.3	15.2	3,968	209.3	30.6	0	－	－	65,276	80.4	15.7
ケイラインドトラベル	9,875	77.3	75.6	438,535	116.8	100.1	0	－	－	448,410	115.5	99.4
名鉄観光バス	271,429	246.5	58.4	2,617	－	30.6	16,697	3261.1	133.9	290,743	262.8	59.9
テック航空サービス	4,202	65.0	60.5	341,384	123.1	76.1	0	－	－	345,586	121.8	75.9
西武トラベル	77,714	89.4	36.9	33,313	172.8	23.3	131,981	153.6	109.6	243,008	126.5	51.2
エスティーエートラベル	0	－	－	202,284	118.1	229.6	0	－	－	202,284	118.1	229.6
菱和ダイヤモンド航空サービス	0	－	－	356,494	107.6	85.4	0	－	－	356,494	107.6	84.5
富士急トラベル	142,946	45.7	76.3	3,830	112.8	21.3	19,194	257.2	247.1	165,970	51.3	77.9
三越伊勢丹ニッコウトラベル	81,259	122.8	42.5	224,394	111.8	101.3	13,151	218.8	－	318,804	116.9	77.2
合計	140,635,926	111.0	78.9	72,532,223	186.1	55.0	10,500,598	146.1	84.8	223,668,747	129.4	69.4

＊１　日本の旅行会社によるインバウンド向けの旅行取り扱いを指す
＊２　JTBの６社内取引を相殺し、合計したもの
※JTB6社…JTB、JTBグローバルマーケティング&トラベル、JTB沖縄、JTBビジネストラベルソリューションズ、JTBガイアレック、トラベルプラザインターナショナル
＊３　エイチ・アイ・エスの６社内取引を相殺し、合計したもの
※エイチ・アイ・エス６社…エイチ・アイ・エス、オリオンツアー、クオリタ、クルーズプラネット、ジャパンホリデートラベル、エイチ・アイ・エス沖縄
＊４　KNT-CTホールディングスの４社内取引を相殺し、合計したもの
※KNT-CTホールディングス４社…近畿日本ツーリスト、近畿日本ツーリストブループラネット、クラブツーリズム、ユナイテッドツアーズ
＊５　日本旅行の４社内取引を相殺し、合計したもの
※日本旅行４社…日本旅行、日本旅行北海道、日本旅行東北、日本旅行沖縄
＊６　阪急交通社の２社内取引を相殺し、合計したもの
※阪急交通社２社…阪急交通社、阪急阪神ビジネストラベル
＊７　T-LIFEホールディングスの２社内取引を相殺し、合計したもの
※T-LIFEホールディングス２社…T-LIFEホールディングス、T-LIFEパートナーズ
＊８　WILLERの４社内取引を相殺し、合計したもの
※WILLER４社…WILLER EXPRESS、WILLER TRAINS、WILLER ACROSS、クールジャパントラベル

鳥海高太朗の交通トレンド分析 ―233―

北陸新幹線敦賀延伸の一番列車

北陸新幹線は3月16日（土）に金沢―敦賀間が開業し、石川県内には小松、加賀温泉の2駅、福井県内には芦原温泉、福井、越前たけふ、敦賀の4駅が新たに新幹線停車駅となった。私は今回、記念すべき東京駅からの一番列車となる「かがやき501号」に乗車することができた。

チケットは1カ月前の2月16日に発売で、この日は宮崎に出張中で、午前9時45分にホテル近くのJR宮崎駅へ向かい、午前10時の発売と同時に「みどりの窓口」で一番列車のチケットを入手できた。福井県内、石川県内、首都圏などでは駅によっては長い列ができていたが、離れた宮崎では、ほぼ並ばずに駅員の方に端末を操作していただき、幸運なことにグリーン車よりもさらに上の軽食の提供やアルコール類を含むドリンクが飲み放題の「グランクラス」で予約できた。

開業初日、東京駅の発車は朝6時16分発で、朝5時半過ぎに東京駅に到着し、ホームへ向かった。既に「かがやき501号」は入線し、出発案内版に「敦賀」が初めて表示された。列車をバックに私も写真撮影などをして、最前方の12号車のグランクラスに乗車した。

セレモニーは最後方の1号車付近で石川県出身の浜辺美波さんがゲストで行われていたが、最前方の私は見ることができなかったが、気持ちは高揚しながら東京駅を発車した。この日はグランクラスの乗客には、アテンダントの方から手書きのメッセージカードが配られた。

私は到着後に福井のテレビ局の新幹線特番への出演があるのでお酒は控えたが、この日は車内で提供される日本酒も福井のお酒が提供され、軽食（和食、洋食から選べる）やドリンク、お菓子などを楽しみながら、いよいよ金沢駅から真新しい開業区間に入った。

乗り換えが不要で首都圏から1本でつながったことは大きく、これから福井を訪れる観光客が増えることになりそうだ。

（航空・旅行アナリスト、帝京大学非常勤講師）

国内旅行19年比31％減
23年比では29％の増加に

観光庁が8日に発表した主要旅行業者43社・グループの2024年1月の旅行取り扱い状況（速報）は、総取扱額が23年同月比29・4％増、19年同月比30・6％減となる2236億8755万円だった。23年同月比では国内旅行、海外旅行、外国人旅行のいずれも上回ったが、19年同月比では国内・海外・外国人旅行のいずれも下回った。

総取扱額が19年同月を上回ったのは、エスティーエートラベル（129・6％増）、読売旅行（20・5％増）の4社。

外国人旅行の取扱額は23年同月比46・1％増、19年同月比15・2％減となる105億60万円となった。

主要旅行業 月別実績
観光庁

1月

訂正　3月11日付3面「鉄印帳デジタル提供開始 読売旅行大阪本社 旅行読売出版社」の記事で、鉄印NFTの販売価格が1個150円とあるのは550円の誤りでした。

人事

◎東武トップツアーズ
3月28日付
取締役執行役員営業統括本部東武沿線事業、D2C事業担当　守都正候
▽常勤監査役（管理統括本部長）村上義明
4月1日付
執行役員管理統括本部人事総務部付TOPTOUR EUROPE LIMITED社長（管理統括本部人事総務部副部長）白幡泰三
▽執行役員営業統括本部D2C事業推進部長（営業統括本部D2C事業推進部長）菅原慎一
▽管理統括本部人事総務部能力開発室長（管理統括本部人事総務部能力開発室長兼人事総務部副部長）三上佳博
▽執行役員管理統括本部人事総務部能力開発室長兼人事総務部付TOPTOUR EUROPE LIMITED社長（営業統括本部D2C事業推進部長）菅原慎一

沖縄県の県花　デイゴの花

沖縄修学旅行春の魅力

Point.1
一年で最も過ごしやすい季節「うりずん」
沖縄で初夏を迎える４月は「うりずん」と呼ばれ一年間で一番過ごしやすい時期で、天気も安定しています。
歴史的にみると米軍が沖縄本島に上陸した月でもあり、沖縄戦終結を迎える６月まで、激戦を極めた時期とも重なります。
沖縄戦の足跡をたどりながら平和について考える学習の機会としてみませんか。

Point.2
日本一早いマリン体験
３月末～４月上旬にかけてほぼ全てのビーチで海開きが行われます。
天候も良くマリンレジャーに適しています。
伝統漁船で航海の安全や豊漁を祈願する「ハーリー」も、旧暦の５月４日に行われることが多い行事です。

Point.3
沖縄の春を感じる自然体験
春にはテッポウユリ、デイゴ、月桃、シークヮーサーの花など、亜熱帯地域の沖縄でしか見ることができない色とりどりの花々が咲きます。
また、黒糖の原料サトウキビも、前年の春植えのものは３月～４月に収穫を迎えます。黒糖づくり体験にはうってつけの季節です。

沖縄で体験するSDGs
学びの宝庫沖縄では、これまで沖縄修学旅行で定番であった「平和学習」、「自然」、「歴史・文化」に加え、「国際交流」、「探究学習」「SDGs」といった学校関係者の新たなニーズに対応したプログラムが体験できます。

「SDGs」プログラムはこちら

充実した専門サイト『おきなわ修学旅行ナビ』
『おきなわ修学旅行ナビ』では、学習カテゴリ別でのプログラム検索や、沖縄修学旅行実施校による事例紹介など、旅行会社や教職員のための情報が満載！沖縄修学旅行に関する最新情報は、『おきなわ修学旅行ナビ』よりご確認ください♪

Okinawa Educational Trip

【お問合せ先】
一般財団法人 沖縄観光コンベンションビューロー　教育旅行チーム
＜TEL＞　沖縄本社：(098) 859−6129
東京事務所：(03) 5220−5311
＜共通 E-mail＞　shuryo@ocvb.or.jp

おきなわ修学旅行ナビ
旅行会社や教職員のための修学旅行専門サイト

沖縄県　OCVB　SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
私たちは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。